

風光音



enjoy!!なかまと共に 笑顔のwa!

50人の新しい仲間迎えるグリーンフェス開催



2015グリーンフェスティバルに集まった仲間たち

5月9日(土)、今年初のグリーンフェスティバルが労働会館にて開催されました。この日までに約3か月半の間、事務局をはじめ、「グリーンフェスを盛り上げたい、何かやりたい!」と多くの実行委員が集まり論議を重ねてきました。実は私も実行委員として参加



実行委員長の野村一樹さん

するのは今回が初めてで、委員長に手を挙げる際には「よくわかっていない者がやるといいものなのか」と躊躇しましたが、これも経験と考え、周りの皆さんに助けていただき、なんとか努めてきました。

知恵をしぼって

実行委員長が選出された後はテーマを決めました。実行委員や各支部、分会から持ち寄ったキーワードを元になき合わせました。考え方は「新入組合員のみならず」に「組合にはたくさん仲間がいる」と、楽しみながら少しでも組合を知ってもらいたい」という思いでした。その結果、「enjoy!なかまと共に 笑顔のwa!」となりました。テーマ「enjoy!」が決まったら、各部署に分かれて内容をつめていきました。昨年度の反省と改善点をどうクリアしていくか、どんなことな

ら楽しめるのか喜んでもらえるのか、一人ひとりが知恵を絞って議論しました。

迎えた当日は247名の参加者が集まりました。そのうち新入組合員は49名でした。さらに時間中に1名が組合に入ってくれました。仲間が増え、さらにつながりが大きくなることはとても喜ばしいことです。企画ではこのゲーム『輪ゴムリレー』『人間知恵の輪』で盛り上がり、拍手と歓声が沸いていたのが印象的です。食事では、今年も各支部、分会から屋台を募り、大いに賑わいました。

初々しい決意表明

また、初々しい新入組合員の水野さんの決意表明を聞きながら、また新たなつながりと笑顔ができたことを嬉しく感じました。きつとまだまだ分からないことも多く、いろんなことを経験しながら組合の力になってほしいと思います。最後にこの場をお借りして実行委員ならびに事務局のみなさん、本当にお疲れ様でした!そして、参加してくださった組合員のみなさん、今後よろしくお願います!次は7月20~21日(日祝)の組合学校@中部国際空港で共に学び交流しましょう。

(すずかけ分会 野村一樹)

【風の音】
3月末で定年を迎え、新年度から嘱託職員として心機一転、違う施設に異動することになりました。

例えば4月4日生まれの私にとって、本来なら去年の4月で定年になり今年度はボーナス支給無しで基本給の90%保障になるところでしたが、毎回の回交で「定年を年度末にしてください」と要求を続け、3年前に誕生日から年度末に変更されました。そのおかげで、一年間定年が延びボーナスもしっかりもらうことができました。これもひとえに組合活動を頑張り、根気よく要求を続けてきた結果だと思っています。今後も非正規職員の待遇改善に向け回交を重ねていく予定です。

皆さんは法人としっかり話をしていますか? 回交は要求を突きつけるだけのものではありません。法人の考え、財政状況をしっかりと学習して正規、非正規を問わず職員の待遇改善を話し合うのはもちろんですが、法人自体がより良くなる事も一緒に考えていく場だと思います。一度の交渉で否決されたから諦めるのではなく、根気よく交渉を重ねていけば道は開けていくと思います。みんなの後ろには福保労働地本がついているんだから! 個人的にはフルタイムの嘱託職員になると扶養手当は無くなり、時間給になる上、非正規職員なので給料が翌月払いになり、4月分が5月25日になり4月は無収入になってしまふことです。でも、飲みに行きたいなく、誘ってくれる時は「うちになります」と挨拶するつもりです。(GY)

「春の学習交流集会」5500人

5月2日(土)、鯉城ホールにて「春の学習交流集会」が行われました。

福保労東海地本も参加している「福祉予算削るな！福祉を金儲けにするな！県民集会実行委員会」と「愛知・社会福祉事業のあり方検討会」の2団体が共同で開催したこの集会には全体で5500人が参加。福保労からもたくさんの方々が参加しました。

執行委員の原朋子さんに報告文を寄せていただきました。

本質をみきわめよう！ 社会福祉法人改革とアベノミクス

社事業のあり方検討会&福祉予算削るな！社



社会福祉法人改革について講演される立命館大学・峰島厚先生

フルートでオープニング
オープニングには「さごきび畑」
と「LET IT GO」あのままで、の
2曲をフルートの優しい音色で聞
かせてくれました。

被爆体験を聞いて

特別講演では86歳の堀三郎さん
が「平和なくして福祉なし」とい



5月2日、鯉城ホールにて開催された2015年「春の学習交流集会」

テーマでお話いただきました。17
歳の時に広島で被爆した体験を語
っていただきました。高齢化が進んで
きているので、ビデオで当時の様子
を語って残したりして後世に伝え
続けていく工夫をされています。
市長とも30年ぶりに面会をして平
和首長会議オンラインブックまでに核
を無くそう！をスローガンに参加
しようと呼びかけています。
被爆者救済の制度があっても
自分で声を上げないと動いてくれ
ず、不十分なところがあるそうで
す。「日本は唯一の被爆国であり、
全人類の教訓にしなければなら
ない」という言葉が印象的でした。

峰島先生の講演 権利としての 社会福祉

講演では、立命館大学特別任用

教授・峰島厚先生が「権利としての
社会福祉ー社会福祉法人改革
の本質を見極めよう」のテーマで話
をされました。

社会福祉法人改革を どうとらえるか！

改革の問題は、経営などのあり方
の問題だけでなく、福祉のさらなる
市場化、機械的・画一的なマコ
アル化による「実践」の消滅、福祉
の働き方のブラック化など、社
会福祉全般の大改悪問題として
捉える視点が必要です。

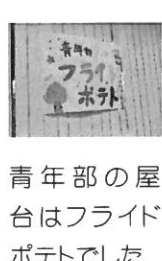
社会福祉はお金を払って買うも
のになり、買うことができない貧困
層はどうぞ軍隊へという方策です
。現にアメリカでは、そういう風
にして軍人になる人がたくさんい
ます。会場の木全先生から「社会
福祉法人改革は、戦争をする国つ
くりの為の『国家総動員法』と見え
る」と発言がありました。
国会に提案されているこの法案
をどう止めるか、課題です。

アベノミクスの 社会保障戦略の狙い

財政制度分科会では「社会保障
費と防衛費」という議論がされて
いて、防衛費増のための社会保障
費削減が論点の本質となっていま
す。2015年度予算では社会保
障関係係費3.3%増、防衛費2.0%増



けやき分会の
いなりずし屋台で～す



青年部の屋
台はフライド
ポテトでした



青年部の太鼓 部員募集中!



グリフェス実行委員会の様子

写真で見るとグリーフェス
GriFFES! 楽団のWay!

ベテランも新人もみんな集まれ!!

歴史に学び、築こう仲間と新しい嶺を



東海地本
25周年
記念レセプション
開催迫る!

いよいよ6月7日に地本25周年記念レセプションが迫りました。実行委員会では1年間、今回のこの節目を、東海地本の歴史に学び、そして新たな世代にバトンを渡していけるものにしようと、実行委員自身も学びながら会議を進めてきました。

レセプションでは、歴史から学ぶインタビューDVDの上映の他、それぞれの支部のカラーが発揮された出し物や、組合OBによる「あの」懐かしい出し物も予定しています。東海地本らしい、「本気で学び、本気で楽しむ！」ベテラン組合員から新しい組合員まで楽しみ、「仲間がいるってうれしいね」を必ずや実感できるものとなると思います。

まだ、席に余裕があります。退職したり管理職になっ

た組合OBには、分会から声をかけ一緒に参加するようお願い

します。支部の中で参加者名の上がない分会には支部から働きかけて下さい。25周年記念行事への取り組みが、福祉保育労東海地本の組織強化の位置付けでもあります。また、組合を知る会にも使える、東海地本のこれまで、これらが詰まった記念誌や、DVDも当日お披露目です。お楽しみに！

-薄 副委員長-

では、6月7日、日本ガイシレセプションホールでお待ちしています!



今年の組合学校は7月19・21(日祝)で開催

同じ職場が参加できない可能性が高いからです。「組合学校に参加したい!」そんな声に答えました。場所は毎年おなじみの「中部国際空港の東横イン」です。交通の便が良いので宿泊しないで参加する組合員も増えていますが、組合学校の醍醐味はやはり夜の交流です。東横インの屋上を貸し切りにして、花火を楽しみおこなうことができるのも組合学校ならではです。子ども連れでは是非どうぞ。今年のテーマは、執行委員会が討議して、「HEY-WA!」福祉労働者として学ぼう!守ろう!つなげよう!「HEY-WAは、もちろんまず第一に「平和」という思いがあります。戦後70年たった今、長い間守

HEY-WA!

福祉労働者として学ぼう!守ろう!つなげよう!

り続けてきた憲法9条が壊されようとし、「平和」が脅かされています。NP T核不拡散条約再検討会議に送り出した2人の報告と、アメリカで起きたテロ事件の衝撃から国際情勢に関心を持ち、イラクを訪れイラクの現状を人々に伝えるために、20回以上の講演や「セイブ・ザ・イラクチルドレン」名古屋の設立代表として活躍している小野万里子さんからの閉校講演を聞きましょう。

また、HEY-WAのHEYには、「一緒に参加しようよ!」という呼びかけの気持ちも込めています。グリフエスのテーマ「enjoy」はかまと共に「笑顔のwa」の「WA」をさらに大きく広げ、「平和」について学び、守る気持ちをもつて、つなげていきます。

【編集後記】

臨時に編集をやることになり、要領・勝手がわからずアタフタしましたが、何とか出来上がり、ほっとしています。

今回は「社会福祉法人改革」問題が中心です。単に法人だけの問題でなく、実は社会福祉全般の大改善問題であり、今、安倍政権が血眼になっています。

「戦争の国へ」で密接・不可なることを願って(ス)



昨年の組合学校

学び、守り、つなげていきたいのは、福祉保育労働の専門性についてです。開校講演では、佛教大学の植田章先生に「あらためて福祉労働の本質を考える」主体者として切り開く喜びをテーマに話していただきます。実践や運動を創ってきたのは私たちの側である点に確信をもつこと、切り拓く喜びを持つこと、などを話していただき、みんなと一緒に考えたいと思います。他にも分散会や基礎講座、夕食交流会も計画中です。今年の組合学校は「地本25周年」の組合学校です。いつもにも増して、本気で学んで本気で遊びます!

(新瑞福祉会分会 小島不二子執行委員)